

### 【今日の説教から】

「イエスは彼らに答えて言われた、『神がつかわされた者を信じるのが、神のわざである』」  
(ヨハネ 6：29)

私たちは人生を誤りなく過ごしたいと願い、祝福と繁栄を手にしたと願います。神様の御心深くを悟り行いたいと願います。そのための鍵は何でしょうか。今日の聖書にはこう書いてあります。

「すべてイエスのキリストであることを信じる者は、神から生れた者である」、「神を愛するとは、すなわち、その戒めを守ることである。そして、その戒めはむずかしいものではない」、「すべて神から生れた者は、世に勝つからである。そして、わたしたちの信仰こそ、世に勝たしめた勝利の力である。世に勝つ者はだれか。イエスを神の子と信じる者ではないか」、「神が永遠のいのちをわたしたちに賜わり、かつ、そのいのちが御子のうちにある…御子を持つ者はいのちを持」つ。

私たちはイエス様を信じ、それによって神様から生まれたものであることを知っています。遣わされたものを信じる、これこそが神様のおきてであり、私たちは神様から遣わされた御子を信じることによって世に勝利しています。

イエス様は聖霊によって人として生まれて来られ、水による洗いをもって私たちに模範を示し、十字架の死によって血をもって私たちを贖い、私たちをきよめ、贖い、聖霊で満たしてくださいませ。このお方を一心に信じて今週も進みましょう。

皆様、おはようございます。

8月に入りました。日々35度越えのような過酷な暑さが続きますが、お元気にお過ごしたでしょうか。

今日も御言葉の真清水から養いと潤いと命を頂きたく願います。

1ヨハネの手紙も最後の章となりました。

私たちは神様の愛から教えられてまいりました。今日はその神様の愛の核心が、遣わされた御子にあるということが記してあります。

ヨハネ6章27-29節には、このようにあります。

「朽ちる食物のためではなく、永遠の命に至る朽ちない食物のために働くがよい。これは人の子があなたがたに与えるものである。父なる神は、人の子にそれをゆだねられたのである」。そこで、彼らはイエスに言った、『神のわざを行うために、わたしたちは何をしたらよいでしょうか』。イエスは彼らに答えて言われた、『神がつかわされた者を信じるのが、神のわざである』。」

物事には大切な優先順序があります。私たちが永遠のいのちに至る口内食べ物のために働くために、神のわざを行うために、私たちは、神様が遣わされた御子を信じることに。これが神様のわざを私たちが行うことであり、神様の中心的な御業である御子を通しての救いを私たちが受け入れてこそ、私たちは神様の不朽の御業を取り次がせていただけるようになると聖書には書いてあります。

5:1 すべてイエスのキリストであることを信じる者は、神から生れた者である。すべて生んで下さったかたを愛する者は、そのかたから生れた者をも愛するのである。

私たちが神様から生まれるということ。新しくされるということが大切です。イエス様がニコデモと話された時の言葉のように、人は新しく生まれなければなりません。

ヨハネ 3:1 パリサイ人のひとりで、その名をニコデモというユダヤ人の指導者があった。

3:2 この人が夜イエスのもとにきて言った、「先生、わたしたちはあなたが神からこられた教師であることを知っています。神がご一緒でないなら、あなたがなさっておられるようなしるしは、だれにもできはしません」。

3:3 イエスは答えて言われた、「よくよくあなたに言うておく。だれでも新しく生れなければ、神の国を見ることはできない」。

3:4 ニコデモは言った、「人は年をとってから生れることが、どうしてできますか。もう一度、母の胎にはいって生れることができますでしょうか」。

3:5 イエスは答えられた、「よくよくあなたに言うておく。だれでも、水と霊とから生れなければ、神の国にはいることはできない」。

3:6 肉から生れる者は肉であり、霊から生れる者は霊である。

3:7 あなたがたは新しく生れなければならないと、わたしが言ったからとて、不思議に思うには及ばない。

3:8 風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞くが、それがどこからきて、どこへ行くかは知らない。霊から生れる者もみな、それと同じである」。

2 コリント 5:14 なぜなら、キリストの愛がわたしたちに強く迫っているからである。わたしたちはこう考えている。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのである。

5:15 そして、彼がすべての人のために死んだのは、生きている者がもはや自分のためではなく、自分のために死んでよみがえったかたのために、生きるためである。

5:16 それだから、わたしたちは今後、だれをも肉によって知ることはすまい。かつてはキリストを肉によって知っていたとしても、今はもうそのような知り方をすまい。

5:17 だれでもキリストにあるならば、その人は新しく造られた者である。古いものは過ぎ去った、見よ、すべてが新しくなったのである。

神から生まれたものであるなら、そして生んでくださった方を愛する者であるならば、神様からのもとから遣わされた御子をも愛するのです。

5:2 神を愛してその戒めを行えば、それによってわたしたちは、神の子たちを愛していることを知るのである。

5:3 神を愛するとは、すなわち、その戒めを守ることである。そして、その戒めはむずかしいものではない。

神の戒めを行うということはこの書で再三お聞きしてまいりましたが、神の愛を知り、実行するということですが、突き詰めれば、神様の遣わされたイエス様を信じるということがそもそもの私たちにとっての神様の愛のおきての始まりであることが分かります。私たちがイエス様にある神様の愛に気づく時、私たちは神様の愛を思い、実行せずにはいられなくなるからです。愛する方のことをじっと見、関心をもって見つめ、そのお方の語ることを、愛する方の語られる言葉を守ることは、私たちにとって決して難しいことではなく、むしろ喜びです。

5:4 なぜなら、すべて神から生れた者は、世に勝つからである。そして、わたしたちの信仰こそ、世に勝たしめた勝利の力である。

5:5 世に勝つ者はだれか。イエスを神の子と信じる者ではないか。

イエス様を神の子と信じるということ。それは神様がどんなにか私たちを愛して、神の御子という犠牲を払ってまで私たちを愛してくださったということを知ることであり、それは罪と呪いと死の中からの救いです。滅びゆく世からの救いです。そのために、自らの救いのために御子が来てくださったと信じる人は幸いです。その人は世に勝つ者です。主がこう語られた通りです。

ヨハネ 16:32 見よ、あなたがたは散らされて、それぞれ自分の家に帰り、わたしをひとりだけ残す時が来るであろう。いや、すでにきている。しかし、わたしはひとりであるのでは

ない。父がわたしと一緒におられるのである。

16:33 これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている」。

5:6 このイエス・キリストは、水と血とをとおってこられたかたである。水によるだけではなく、水と血とによってこられたのである。そのあかしをするものは、御霊である。御霊は真理だからである。

5:7 あかしをするものが、三つある。

5:8 御霊と水と血とである。そして、この三つのものは一致する。

バプテスマのヨハネは水による洗いをもって洗礼を受けましたが、イエス様は、水の洗いと共に、ご自身の血潮によって、死によって私たちに贖いによる救いをもたらしてくださいました。そして清められ、贖われた私たちに聖霊を送ってくださいました。今日の聖書の前半には「生まれた」という言葉が何回も出てきて、後半には「証し」という言葉が何回も出てきます。

生まれた証、生きている証、救われている証、愛され、祝されている証…。その私たちへの証が、水であり、血であり、聖霊です。聖霊は私たちに真理を与えます。

ヨハネ 8:31 イエスは自分を信じたユダヤ人たちに言われた、「もしわたしの言葉のうちにとどまっておるなら、あなたがたは、ほんとうにわたしの弟子なのである。

8:32 また真理を知るであろう。そして真理は、あなたがたに自由を得させるであろう」。

5:9 わたしたちは人間のあかしを受け入れるが、しかし、神のあかしはさらにまさっている。神のあかしというのは、すなわち、御子について立てられたあかしである。

5:10 神の子を信じる者は、自分のうちにこのあかしを持っている。神を信じない者は、神を偽り者とする。神が御子についてあかしせられたそのあかしを、信じていないからである。

5:11 そのあかしとは、神が永遠のいのちをわたしたちに賜わり、かつ、そのいのちが御子のうちにあるということである。

5:12 御子を持つ者はいのちを持ち、神の御子を持たない者はいのちを持っていない。

神様の愛の証しがここにはっきりと記されてあります。

「神のあかしはさらにまさっている。神のあかしというのは、すなわち、御子について立て

られたあかしである。」

「そのあかしとは、神が永遠のいのちをわたしたちに賜わり、かつ、そのいのちが御子のうちにあるということである。御子を持つ者はいのちを持」っている。

私たちへの確かな確かな神様の救いと愛との証しは御子イエス・キリストのほかには見出すことが出来ません。

私たちはこの御子によって支払われた神様の代償の大きさに心打たれ、感謝し、この証しによって生まれ、水と地と霊とによって生かされているものとして、また新たな州をも進ませてくださいたいと願います。

◇祈禱；天の父なる神様、今日の礼拝を感謝します。暑い中日々健康をお守りくださいましてありがとうございます。私たちに御子を与え、御子によって新たに生まれさせ、罪の世に勝たせてくださり、水の洗い清めと、イエス様の血による贖いと、聖霊による平安と悟りの中に入れてくださり、ありがとうございます。どうぞあらゆる苦しめる方々を神様の救いと平安の中にお導き下さい。私たちの家族と、地域の方々を祝福して下さい。主イエス様の御名によって祈ります。アーメン